



撮影：丸山祥司

あ
ゆ
部
ま

発行所
穂高神社社務所
創刊 昭和52年2月
〒399-8303
長野県安曇野市穂高6079
電話 0263-82-2003
FAX 0263-82-8770

交通安全祈願
車を買ったら
穂高神社

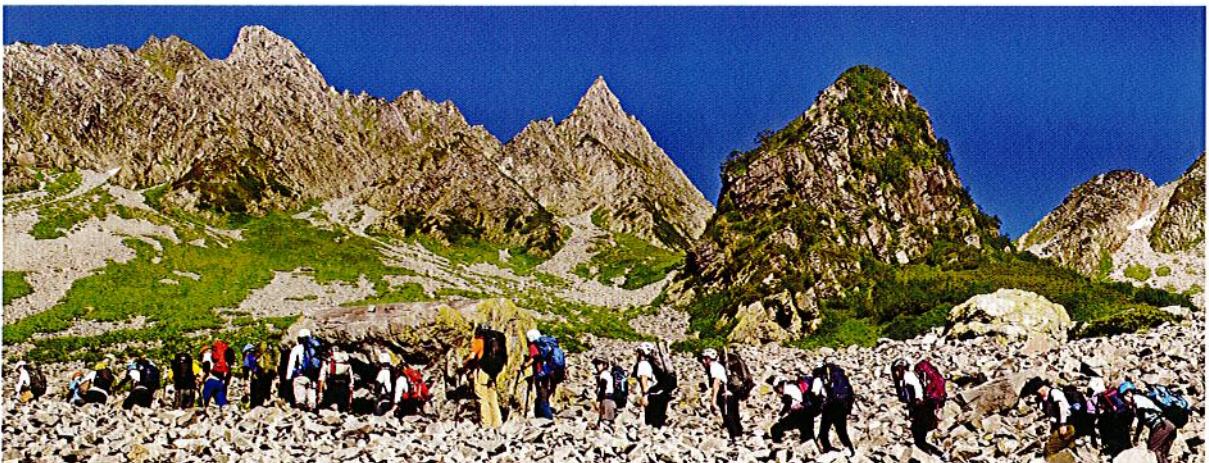
氏神さま、氏子について 氏神さまとは自らの住む土地をお守りくださる神様のことです。その土地の暮らしや生業を営む人達を氏子と言います。いつの時代にもこの土地に住む人々の生活や未来にわたる安寧を願う心が神の心と共に守っててくれています。日頃から氏神さまとのご縁を大切にいたしましょう。安曇野市穂高、等々力区・等々力町・穂高町区・穂高区の氏神さまは穂高神社となります。

令和4年式年遷宮奉祝行事
「嶺宮登拝」無事斎行

7月26日～28日にかけて式年遷宮最終行事の「嶺宮登拝」が行われました。嶺宮は北アルプス最高峰奥穂高岳山頂（3190m）に鎮座しており式年遷宮の翌年に参拝する慣わしなつております。今回の参加者は10歳から78歳までの41名で、福岡県福岡市東区志賀島鎮座の志賀海神社阿靈禰宜さんも参加いただきました。

26日本宮を出発し、涸沢ヒュッテで宿泊、27日険しく長い岩場のザイテングラードを登り、山頂目前のハシゴと鎖の危険な場所を進み12時頃山頂へ全員で到着しました。到着後、嶺宮へ本宮から持参したわさびやりんご、スイカをお供えし、令和4年式年遷宮が満りなく斎行されたことをご報告申し上げる神事を斎行いたしました。神事後、宿泊する穂高岳山荘に下山し、お供えしたスイカをいただき、参加者は緊張感から解き放たれ笑顔が戻り、それぞれに登拝できた喜びと達成感に満ち溢れていました。

登頂時は雲が立ち込めていましたが、3日間は天候にも恵まれ、参加者全員が怪我もなく終えることが出来ました。参加者からは「次回もまた登拝したい」との声がきかれました。



本宮例祭「御船祭」

9月26日・27日
例祭「御船祭」が
斎行されました。
4年ぶりに5艘の
船が神社に揃い、
大人船2艘のぶつ
け合いも行われま
した。稚児舞や奉
納ステージ、あづ
み野てらすなど催
し事も賑やかに行
われ、露店も多く
平日にもかかわらず
多くの参拝者で
賑わいました。



奥宮例祭「御船神事」



節分豆まき 令和6年年男・福女募集

来る令和6年2月3日午後4時に行われる
節分祭の豆まきに、ご奉仕いただける方を募
集いたします。ご希望の方は、神社までお知
らせ下さい。

○ 参加料：5,000円

神楽殿より福豆（景品付き）福銭をまきま
す。皆様のご参拝をお待ちしております。

※状況により、変更・中止となる場合があり
ます。

書家

細野 静耀様

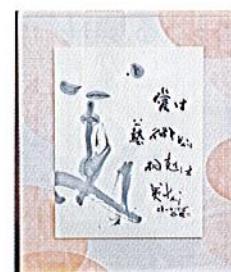
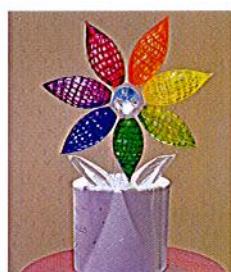
『碌山の言葉』

ソウル・ガイド・
ジュエリー・デザイナー
照沿 大様

『海龍神』

ガラス作家
原田 哲治様

『五色 希望の花』



去る9月10日（子供祭の日）、総会が開催され
ました。4年ぶりに通常開催となり総会
終了後子供祭を見学致しました。

10月19日～20日には研修旅行「秩父
神社正式参拝と赤城
神社に伊香保温泉の
旅」を行い平成21年に
譲渡した穗高神社
元本殿を見学し有意
義な研修となりまし
た。



崇敬会通信

崇敬会入会のご案内

安曇野が誇りとする式年遷宮祭や心と技を捧げる御
船祭は、長い歴史の中で培われた安曇野の文化と信仰
を象徴しています。

穂高の大神様は、海の恵みと山（陸）の幸を併せ持つ
た御神徳は広大無辺であります。

皆様方には穂高の大神様とより一層深い御神縁を結
ばれ生き生きと采え日々御護り頂けますよう「穂高神
社崇敬会」へ一人でも多くの方にご入会頂きたくお勧め
申し上げます。

会員種別入会金（年会費）

一、個人会員	3,000円
一、法人会員	5,000円
一、名譽会員	10,000円

◎特別会員

穂高神社氏子（安曇野市穂高等々力区・等々力町区・
穂高町区・穂高区在住）に限る 2,000円

新春祈願・交通安全祈願大祭のご案内

鈴の音に祈りを込めて初まいり

神氣改まる年明けとともに大切に使用されているお車のお祓いを、一年間の交通安全と靈験あらたかなご加護のもと、穗高大神の御光を授かり家内安全、事業繁栄、商売繁盛等、諸祈願の成就をお祈りにお越し頂きますよう謹んで新春祈願大祭のご案内を申し上げます。

一、期間 一月一日～八日
(受付八時～十七時)

一、内容 交通安全、家内安全、事業繁栄、商売繁盛、厄除、八方除、合格祈願、学業成就、病気平癒、身体健全、開運招福、心願成就、安産のけの祓、ペット祈願、他願い事。

一、祈祷料

祈	禱	五、〇〇〇円
普通祈禱	七、〇〇〇円	以上
特別祈禱	一〇、〇〇〇円	(追加一万円にて巫女による神樂舞を奉奏します。)

交通安全祈祷（車のお祓い）

祈	禱	五、〇〇〇円
普通祈禱	一台につき	七、〇〇〇円
特別祈禱	一台につき	一〇、〇〇〇円

(台目から二輪、普通車は三、〇〇〇円増し、大型車は四、〇〇〇円増しとなります。)

郵送祈禱、お札・お守りの郵送のご案内
遠方に住まいの方や様々ななご事情により御参拝が叶わぬ御祈禱・お守りを受けられない方々のために郵送等による御祈禱・お守りの授与を承っております。
H.P.の郵送祈禱、お札・お守りの郵送授与をご覧いた
だくか電話で申し込みください。

男女とも		年齢 (祝歳の翌年)	生まれ年
91歳	89歳	81歳	78歳
昭和9年生	昭和11年生	昭和19年生	昭和22年生
昭和29年生	昭和38年生	昭和47年生	昭和56年生

【高齢の厄年】
生まれた年の干支がもとの干支に戻ることを長寿の祝とした60歳の翌年が通常の厄年の最後であることから、現在では長寿祝を迎えた年（古希70歳、喜寿77歳、傘寿80歳、米寿88歳、卒寿90歳）の翌年が高齢の厄年です。

男女共通 十三参り	女性		男性		前厄	本厄	後厄
	61歳	37歳 大厄33歳	19歳	61歳 大厄42歳	25歳		
昭和40年生	昭和64年生・平成元年	昭和64年生	平成19年生	昭和40年生	昭和59年生	平成13年生	平成12年生
昭和24年生	昭和39年生	昭和39年生	平成18年生	昭和39年生	昭和58年生	平成11年生	平成10年生
	昭和38年生	昭和38年生	平成3年生	昭和38年生	昭和57年生	平成17年生	平成16年生

事と存じます。

そんな多くの願いを必ず叶えていただけるよう、新年の巫女舞を奉納する一番初めに一度しか行わない大変貴重なご祈祷です。

一、祈祷料

一〇、〇〇〇円

お申し込みは、電話・ファックス・メール・インターネットにてご予約下さい。
当日申込みの方は、三十一日午後十一時より受付致します。ご予約済みの方は午後十一時四十五分までに拝殿授与所までお越しください。
尚、ご参列不可能な場合は祈祷後、御神札等郵送致します。

靈験あらかた金幣祓い

特別祈禱祭のご案内

一、期間

一月六日～八日、十三日～十五日

令和6年厄年を迎える方、八方塞がりの方はお祓いをお受けになり、大神様の御加護のもと平穏無事で明るく充実した生活をお送り下さい。
古来より厄年は人生において心身の節目や責務の重い時期で、事故・病気・災難など障害の起きやすい年廻りとされ、十三参りは干支が一巡することから子供から成人となる節目とされています。

「八方塞り：はっぽうふさがり」

九星は人間の運勢や吉凶の判断に用いる九つの星のことと、九星年盤の中央に入る星を本命星といいます。

本命星にあたる方が八方塞がりの年で、周囲八方がふさがれ、避ける方位は八方どの方位方面にもなく、手の打ちようのない不安定な年廻りとされています。

九星年盤

令和六年

八方ふさがりの方
(三碧木星・男女)

男・女八方塞りの年まわり表		数え年
三	碧	木
星	年	年
年	年	年
年	年	年



● 师走の大祓式

日常生活の中で知らず知らずの内に犯した過ちや、身にふりかかった穢れを祓い清め、心身ともに清浄となる神事です。

氏子の皆様には一家に一体人形を配布致しますので、氏名と、年齢をご記入の上、初穂料（500円以上のお志）を添えて当日までに氏子総代もしくは社務所へお納めください。

日 時 12月31日
午後3時斎行
場 所 社務所前
どなたでもご参加できます



茅の輪を拝殿前に12月20日～12月31日まで設置いたします。参拝の折には、茅の輪をくぐり抜け半年間の罪・穢を祓い清めて下さい。

☆初穂料 3000円以上の方
は神符を後日送付いたします。



※人形袋の裏面の記載事項を必ずご記入ください。

高校・大学受験、資格、就職 特別合格祈願祭

期 日 1月20日（土）・21日（日）
午前9時～午後5時

新春
特別展

新春の書

安曇野・松本を中心活動する書道団体「静鐘会」の作品約30点を展示します。

1月1日～1月31日

入場料
場 所 穗高神社御船会館
大人300円 子供100円

祈禱料 5000円・7000円・10000円
※10000円のご祈祷には、合格のぼりを天神様に奉納致します。

特別合格祈願祭は、拝殿にてご祈祷をし、合格守・絵馬・記念品をお授けします。
特別に試験日の当日早朝に再度御祈願いたします。

歳神様を送る行事で、火で焼いた餅や団子を食べると1年を健康に過ごせ、書初めを火にくべた時に高く上がると「字が上手くなる」と言われています。

日 程 1月14日（日）正午頃点火

場 所 穗高神社南神苑

※お雑煮・お汁粉の振舞いはありません。

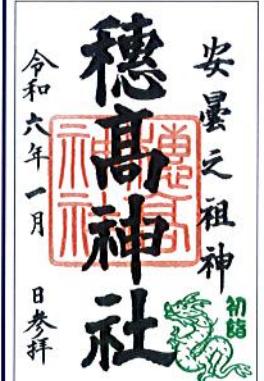
三九郎 一月十四日

日 程 1月1日～3日
午前9時～午後4時30分
場 所 穗高神社 参集殿
入場無料

安曇野穂高が世界に誇る膝芸家、故高橋節郎先生をはじめ、各分野で活躍する先生方より作品を出展いただきます。

「秘めたる穂高の工芸作家20人展」

第36回 初詣特別御朱印



頒布日
1月1日～1月31日
初穂料 500円

お料理の予算等お気軽にお相談ください
イベントなどの会場使用もできます

【ご予約・お問合せ】
0263-82-0118

穂高神社参集殿

なごみてい
和美庭



年祭・直会（ご会食）承ります

神々の縁に抱かれて
穂高神社本宮
上高地 奥宮 結婚式承ります

◆直会のみ、お料理をご自宅へ配達、お持ち帰り用の「折弁当」もご用意できます
◇神葬祭も行えます。

御神米



600円

あんころもち



880円

穂高神社参集殿にて販売しております
平日は販売していない日がありますのでお問合せください

ご参拝おみやげ